

# BEET JAPAN

BEET 政府認証マフラー  
 NASSERT 3D STD  
 KAWASAKI Z900RS ( '22 )

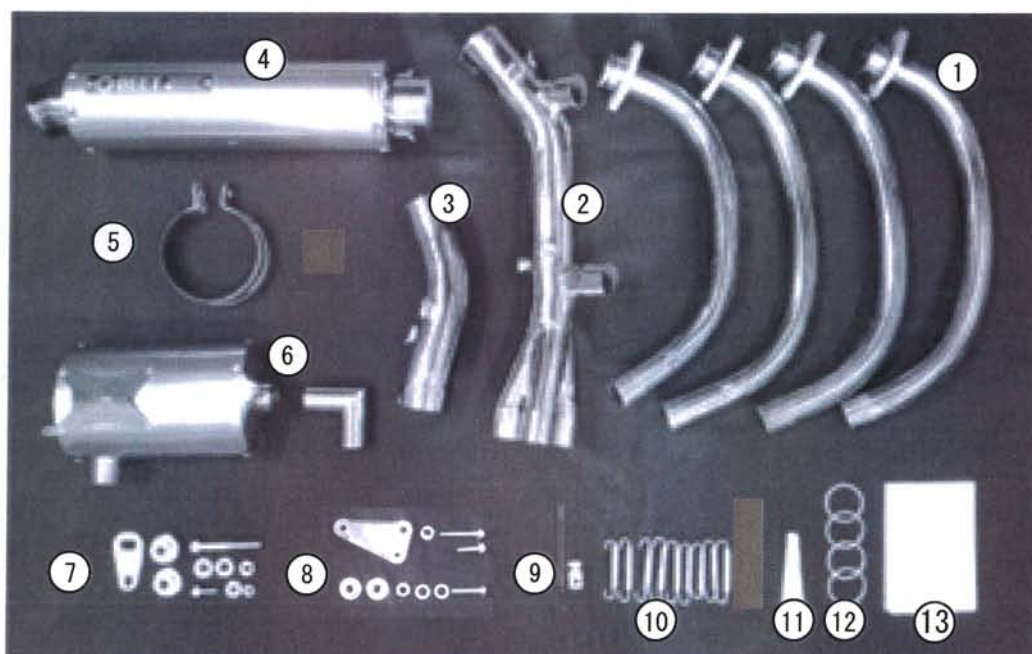


## 取扱説明書

**▲ 注意** 作業前に必ずお読み下さい。

パッケージの内容を下の写真でご確認下さい。

- 取り付け作業に関しましては、設備の整ったバイクショップ又は、パーツショップに作業依頼することをお勧めします。
- 取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目、注意事項、部品構成を理解した上で、作業を進めて下さい。
- 作業をされたショップの作業者は、ノーマルパーツ及び説明書などは必ずユーザーの方へお渡し下さい。



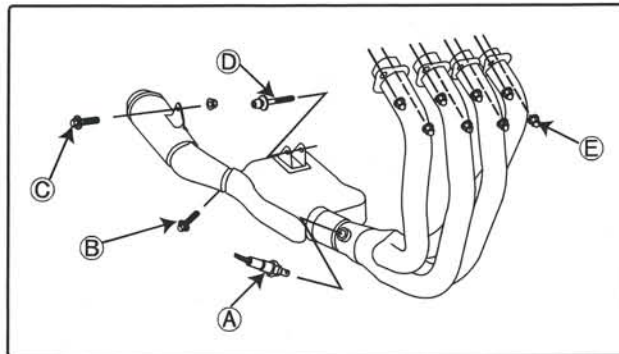
1	エキパイ	7	サブサイレンサーステーセット
2	テールパイプ①	8	タンデムオフセットセット
3	テールパイプ②	9	ハーネスクランプセット
4	サイレンサー	10	スプリング
5	サイレンサーバンドセット	11	耐熱シリコン
6	サブサイレンサーセット	12	エキパイガスケット
		13	保証書セット

## I ノーマルマフラーの取り外し



注意

走行後マフラーは非常に高温になっております。十分冷ましてから作業を行ってください。



HINT

ノーマルマフラーは重量が重いのでジャッキ等を使用することをおすすめします。

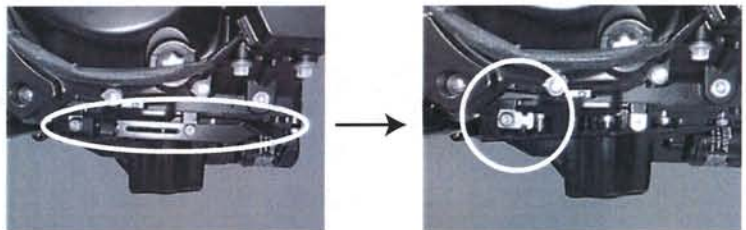
- (A) O<sub>2</sub>センサーを取り外します。
- (B) クランプボルトを緩め、(C) ボルトを外しサイレンサーを取り外します。
- マフラー本体下部をジャッキ等で支え、(D) ボルト、(E) ナットを外しマフラー本体を取り外します。

\* (E) ナットはBEET ナサートマフラー取り付け時使用します。

## II ナサートマフラーの取り付け準備 1

### 【ハーネスクランプステーの取り付け】

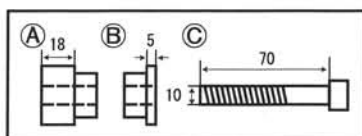
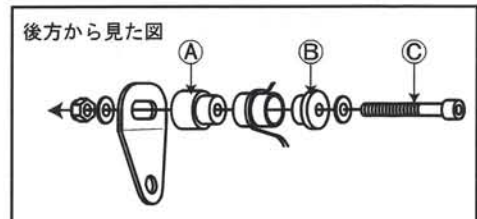
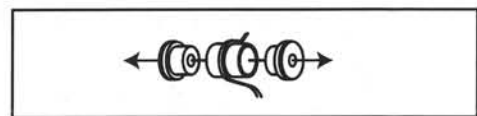
- O<sub>2</sub>センサーコードをクランプしていたステーを取り外し、付属のステーをノーマルのボルトを使用して取り付けます。



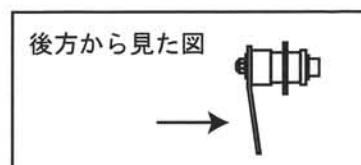
### 【サブサイレンサーステー取り付け】

- ノーマルダンパーカラー、ラバーを取り外します。
- ダンパーカラー、サブサイレンサーステーを取り付けます。

(仮締めのお状態にしておきます。)



ステーの向きに注意。



## II ナサートマフラーの取り付け準備 2

### 【タンデムオフセットプレートの取り付け】

- 付属のボルト、純正ボルトを使用して取り付けます。

はめ込みカラー



- ダンパーカラー、ラバーを取り外します。

## III ナサートマフラーの取り付け 1

### 【エキパイの取り付け】

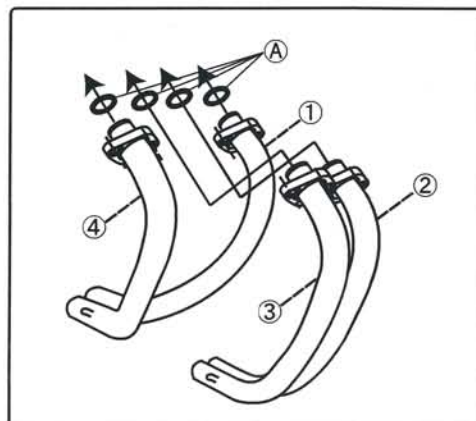
- エキパイガasketを付属(A)に交換します。

**HINT**

耐熱シリコンを少量塗っておくと落下防止になり取り付けやすくなります。

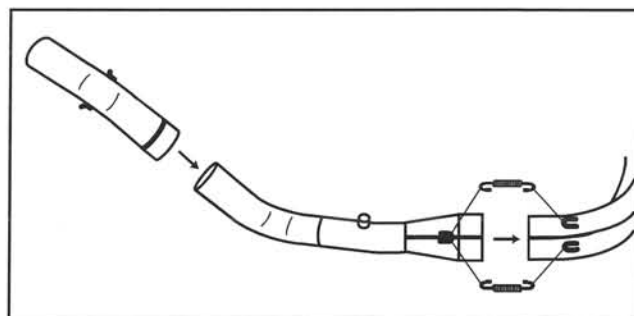
- ノーマルのナットを使ってエキパイ①④を取り付けその後②③の順に取り付けます。

仮止めの状態にしておきます。



### 【テールパイプの取り付け】

- 組み立て時、差し込み部分に薄く耐熱シリコンを塗布してください。
- エキパイに集合部を差し込みスプリング(4個)を取り付けます。



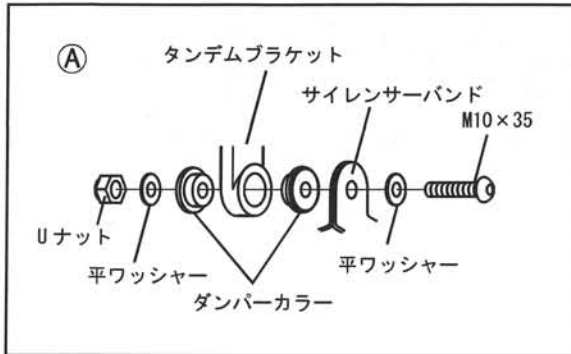
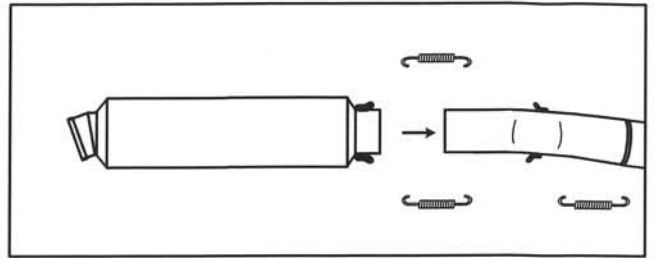
**HINT**

集合部のジョイント部分は高精度に出来てますので、プラスチックハンマー等で軽く振動を与えながら慎重に組み立てます。

### Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 2

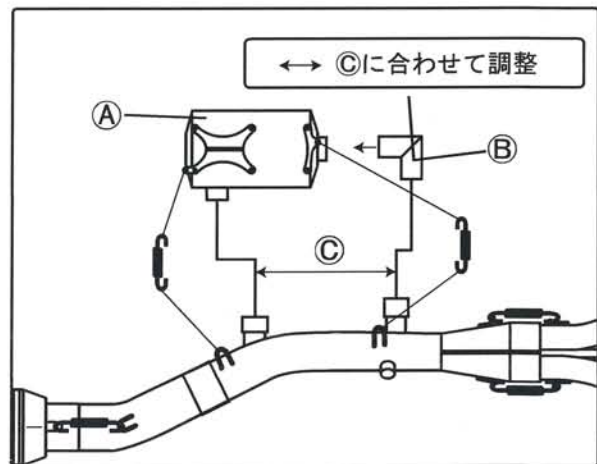
#### 【サイレンサーの取り付け】

- サイレンサー、スプリングを取り付けます。
- サイレンサーにサイレンサーバンドを通しサイレンサーバンドを図①のように取り付けます。



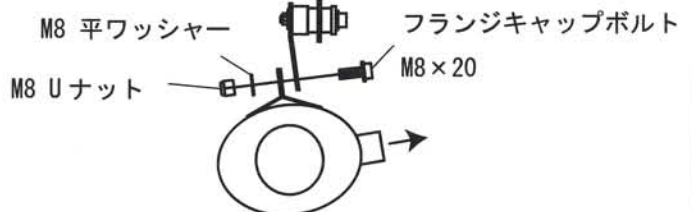
#### 【サブサイレンサーの取り付け】

- サブサイレンサー①にジョイントパイプ②を差し込みテールパイプ③の長さに調整し取り付けます。
- スプリングを取り付けます。



- 図のようにサブサイレンサーを仮止めます。

後方から見た図



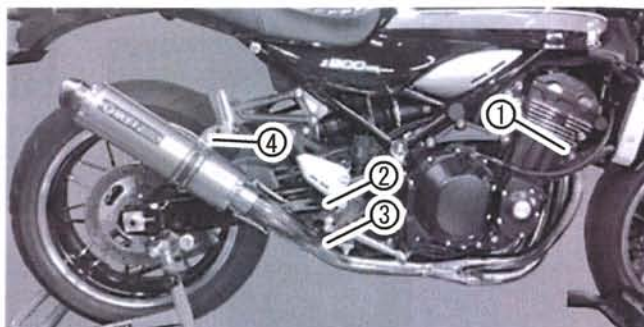
**!** この時点で各パーツがフレーム等と干渉していないかチェックしクリアランスを調整します。

### Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 3

#### 【本締め】

次の順で本締めしていきます。

- ①エキパイフランジナット
- ②サブサイレンサーステー上 (M10)
- ③サブサイレンサーステー下 (M8)
- ④サイレンサーバンドとステー



①エキパイフランジナットは均等に締め付けを行ってください。  
ボルト、ナットを痛めたり排気漏れの原因となります。

#### 【O<sub>2</sub>センサー取付】

最初取り付けしたステーに  
ケーブルをタイラップで固定し  
元通りに結線します



標準締め付けトルク

下表はねじ部の直径によって決まる標準締め付けトルクです。  
値はいずれもパーツクリーナー等で洗浄した後の乾燥したねじ部に対するものです。

ねじ部直径 (mm)	N・m	kgf・m
5	4.5	0.46
6	8.0	0.82
8	20	2.0
10	35	3.6
12	60	6.1

- 各部ボルト、ナットの締め忘れがないか、干渉しているところがないか再度確認します。
- 本締めが完了したらエンジンを始動する前に、マフラー全体をパーツクリーナー等で脱脂します。



油分が付いたままマフラーに熱が入ると焼き色にムラが生じます。

- エンジンを始動し排気漏れがないか確認します。



エンジンを始動する時は、換気の良い所で行ってください。

- 全てのボルト、ナットは定期的にチェック、増し締めを行ってください。